

自衛隊内部資料で「戦争法案」先取りの計画 国民と国会欺く 危険な暴走

安倍政権

日本共産党

■日本共産党の小池晃参議が独自に入手

安保法制特別委員会で、日本共産党の小池晃議員が、独自に入手し暴露した防衛省統合幕僚監部の内部文書を明らかにしました。国会・国民無視の計画が初めて明らかになりました。「戦争する国」づくりを加速する安倍政権下での自衛隊の暴走は、戦争法案の恐ろしさを改めて示すものです。戦争法案は廃案以外ありません。

■中谷^{防衛相}の指示うけ作成

防衛省は8月17日、戦争法案の成立を前提に、自衛隊の部隊運用計画を記載していた内部文書が存在することを正式に認めました。中谷防衛相が国会の法案審議も始まっていない5月15日に指示を出し、統幕がこれを受けて作成していたことも明らかにしました。国会審議や国民世論を無視し、戦争法案成立ありきで暴走する安倍政権の責任はいよいよ重大です。

■集中審議・統幕長喚問を

日本共産党の山下芳生書記局長は17日、国会内で記者会見し、小池晃議員が暴露した統合幕僚監部の内部文書に関して、「資料提出のうえ、委員会でこの問題での集中審議を要求する」とのべ、①特別委員会でこの問題の集中審議を行なうことを提案。②安倍晋三首相と中谷元・防衛相の責任追及、③真相解明のために、河野克俊統合幕僚長の証人喚問を要求しました。



■安倍自公政権を打ち倒そう

戦争法案、沖縄新基地、原発再稼働、TPP、消費税増税など、安倍政権は国民多数の声に背を向けて暴走しています。日本共産党は、民主主義を守り、独裁政治を許さないために全力を尽くします。力を合わせて、戦後最悪の安倍自公政権を打ち倒しましょう。



憲法違反の戦争法案

力あわせ廃案にしよう！

